

2020年5月8日

全校生および保護者各位

山形明正高等学校
校長 佐藤 佳彦

オンラインシステムの導入の準備について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、安倍首相は、5月4日の会見にて緊急事態宣言を全国一律で5月31日(日)まで延期することを決定しました。

これを受けて、学校再開にむけて、生徒の安全・安心を最優先にしつつ、学習の機会をいかに確保するのかを検討しております。そして学校の段階的再開として、感染予防に十分注意を払いながら、分散登校を行うとともに、オンラインシステムを活用した教育活動を実施する準備を進めております。オンラインシステムの導入については、下記の事項をご確認ください。

1. オンラインシステムによる教育活動の実施について
教育活動は大きく分けて、次の3つを想定しています。
 - (1)クラスの HR 活動：電話連絡だけではなく、オンラインでのビデオ通話を活用して、HR 活動を行います。
 - (2)個別面談：教師と生徒、または教師と保護者の方でビデオ通話を活用した個別面談を行います。
 - (3)授業への展開：実施方法については、現在も検討中ですが、生徒の学習の機会を確保していきます。
2. アプリケーションについて
アプリケーションは、次の3つを使用します。
 - (1)Google アカウント：メールアドレスを全体連絡アプリのハングアウトの設定に使用します。
 - (2)ハングアウト：Zoom での HR 活動実施の際、時間や URL の伝達に使用します。
 - (3)Zoom：教育活動でビデオ通話による HR や個別面談、授業への展開に使用します。
※Zoom に関しては、システムの脆弱性が報道されておりましたが、Zoom 社に脆弱性について問い合わせ、脆弱性がすでに改善されたことを確認いたしました。
3. デバイスについて
デバイスは、正面にカメラのついたスマートフォンもしくは、PC を使用します。

参考：インターネット環境について

オンラインシステムを活用する場合、スマートフォンの契約によっては月の通信量の上限を容易に超えてしまいます。現在、携帯3社やその他の各会社からデータ追加無償化の支援措置が出ています。内容を確認の上で、こちらの活用もご検討してください。